

学校運営協議会だより

文責 CS事務局

回
覧

学校運営協議会だより No.5では学校運営協議会委員の皆様を紹介しました。No.6でも引き続き第1回学校運営協議会の様子をお伝えします。また、学校運営協議会の仕組みを、昨年発行した、学校運営協議会だより臨時増刊号(裏面)により紹介させていただきます。

第1回学校運営協議会では、本年度の活動について熟議しました。その結果、「学校支援ボランティア」の発掘を、今年も行うことを決めました。(下記は活動の流れです)

先生方から学習支援の希望を聞き取る。
技術の授業でボランティアが必要であることを確認

校長 学校で希望調査



運営協議会で熟議

5月

中学校技術の授業に派遣する人材を探すことを確認する。

各校長より人材
(ボランティア)の
派遣を要請

中学校の授業にご協力願います

浴衣の貸し出し



和装、着付けの支援



7月～8月の授業で、和
装・着付けをお手伝いいた
ける方を探しています。

今年も技術・家庭科の学習支援もお願いしたい

委員による人材発掘

協力者を探す。
「中学校の授業にお手伝い
いただくことができますか？」

6月

小学校からは、ボランティア派遣の要望はありませんでしたが、既に地域の皆様に学習支援をいただいていることについて小学校長より説明がありました。(一部紹介します)

教科・領域	学習支援内容	支援者(敬称略)
総合的な学習の時間4年生	障害をもつ人の模擬体験	社会福祉協議会
社会科3年生	人参の出荷施設見学	JAようてい
生活科2年生	ジャガイモの植付・収穫	JAようてい
生活科2年生	まちたんけん 商店訪問・インタビュー	商店街
全学年	ブックトーク	湧学館職員

中学校からは、「浴衣を学校に貸し出していただき、和装・着付けをお手伝いいただける方」を派遣いただきたいと要望があり、早速部会の中で情報交流が行われました。

第1回学校運営協議会 5月21日(水)は、活発な熟議が行われました。今回委嘱させていただいた委員には、各学校よりPTA役員から2名推薦をいただきました。(そのうち1名は異なる学校種に配置)これは、「小中一貫教育」等について熟議を進めることをねらいとしています。「小中一貫教育」については次回発行の運営協議会だよりで紹介させていただきたいと思います。

コミュニティ・スクール(京極町学校運営協議会)を紹介します。

地域とともにある学校へ コミュニティ・スクール

コミュニティ・スクールを紹介します

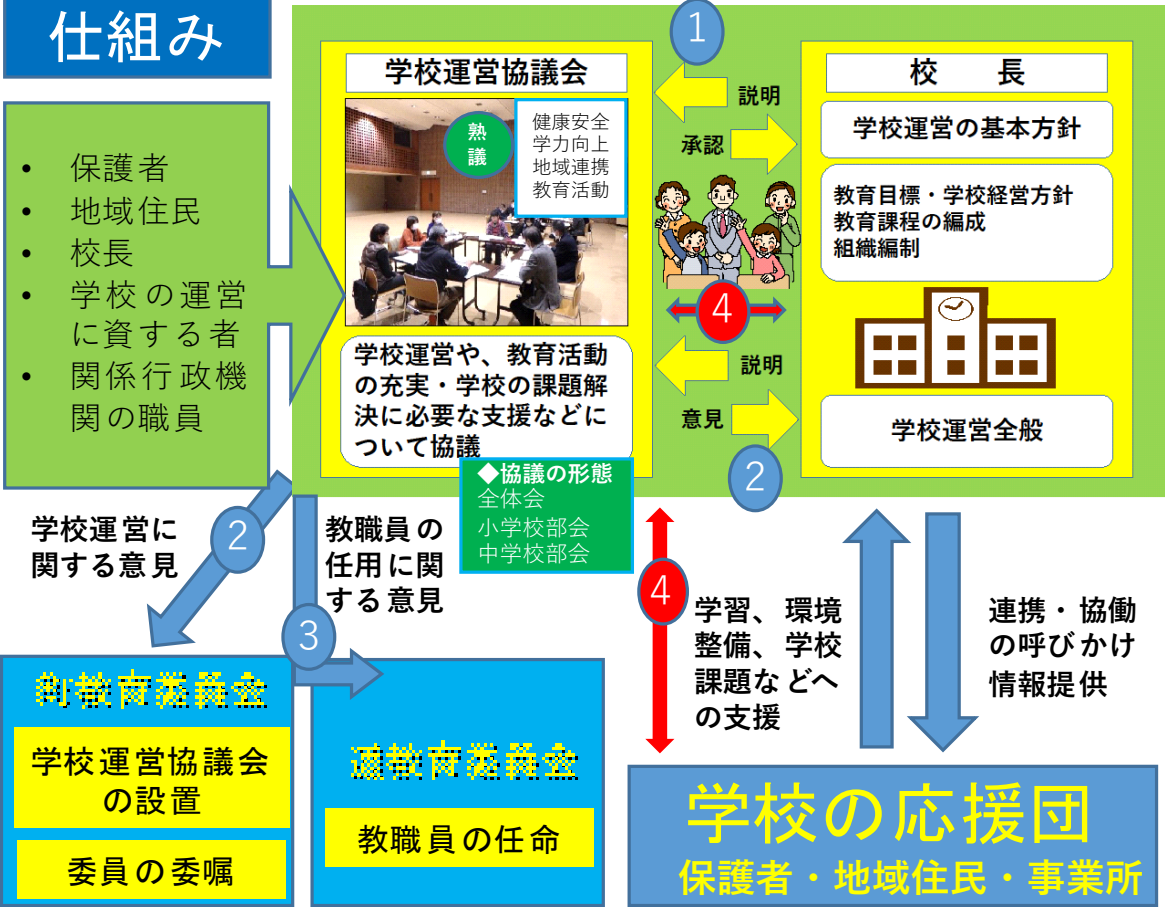
保護者や地域住民の皆さんが学校運営に参画する仕組みとして、学校運営協議会を設定している学校をコミュニティ・スクールといいます。保護者・地域住民の皆さんと教職員が、学校の教育ビジョンや課題を共有し、共に知恵を出し合いながら、教育活動の充実や課題解決につなげていく取組です。

□コミュニティ・スクールの主な3つの機能

●校長が作成する学校運営の基本方針を承認する

●教職員の任用について、教育委員会又は学校に意見を述べる事ができる

●教職員の任用に関する事項について、教育委員会に意見を述べる事ができる。



■京極町学校運営協議会 令和6年度の主な成果

- 広報「学校運営協議会だより」を月2回発行することができました。
- 中学校の職場体験・訪問を受け入れていただく事業所を紹介することができました。
- 中学校の授業(技術・家庭)支援をいただくボランティアを紹介することができました。